相模

S A G A M I

www.samukawajinjya.jp

第526号
令和3年10月1日

相模 目次

第526号

www.samukawajinjya.jp

2 社務報告
4 令和３年浜降祭のご報告
5 令和３年例祭斎行
6 例祭神徳奉賛金奉賛者芳名
7 例祭献灯者芳名
8 七五三詣のご案内
9 第54回寒川神社菊花写真展開催
10 病院だより・参集殿のご案内
11 相模秋の歌・人事
12 10月～12月　祭典･行事のご案内

渾天儀

【表紙】
浜降祭奉告祭
神輿奉安

【題字】
神社本庁 総長
田中恆清

神嶽山神苑（かんたけやましんえん）

9:00～16:00
毎週月曜日は休苑（祝祭日は開苑）

神嶽山神苑への入苑は御祈祷を受けた方に限ります。

神苑で大明神様との御神縁を深めましょう

神苑内では茶屋「和楽亭」にて抹茶と和菓子をお楽しみいただけます。(500円より思召し)

石舞台にて神楽舞と雅楽を奉奏致します。
10月24日(日)　午前11時・午後2時
11月以降の予定はホームページにてお知らせ致します。
本年は12月12日にて閉苑となります。

寒川神社【公式SNS】

Instagram

公式インスタグラム
samukawa_jinja_official

当神社の四季折々の様子などを発信しています。皆様のフォローをお願いします。また、個人で神社の写真をアップされる際は「#寒川神社」をつけてください。

※御本殿内・授与所の撮影はご遠慮ください

YouTube

公式チャンネル

当神社の祭事のほか、貴重な資料などを定期的に更新しています。皆様のチャンネル登録をお願いします。

LINE

公式ラインアカウント

当神社の祭事、行事の最新情報を発信しています。インスタグラム以外の情報もお送りしていきますので「友だち」登録をお願いします。

寒川神社 社務報告

祭典・行事のご報告

7月
- 1日 節分祭神事奉仕者継承正式参拝並裁許状下附式
- 15日 浜降古式祭
- 17日 宮山職舎B1号改築工事地鎮祭
- 22日 浜降祭奉告祭
- 23日 虫送り祭

8月
- 11・12日 夏季華道研修会
- 15日 平和祈願祭
- 〃 第52回相模薪能 ※荒天のため中止

9月
- 1日 寒川神社全総代会
- 12日 客殿地階周辺工事竣工清祓
- 〃 宮山職舎B1号改築工事上棟祭
- 17日 企画展「疫病と民間信仰」（～11月14日）

平和祈願祭

夏季華道研修会

皆川氏への裁許状下附

全総代会

夏季華道研修会

正式参拝後の記念写真

節分祭神事奉仕者継承正式参拝並裁許状下附式

7月1日、当神社御本殿において節分祭神事奉仕者継承正式参拝並裁許状下附式を執り行いました。

前任者である壁島俊一氏には、平成6年より令和2年までの27年間、長きに亘り節分祭の神事にご奉仕をいただき、その多大なるご尽力に感謝の意を呈し記念品の贈呈が行われました。

また、壁島氏の継承者として新たに皆川米男氏にご就任いただき、宮司より裁許状が下附されました。皆川氏は追儺祭副士として長年、当神社の神事奉仕者としてご奉仕いただいており、明年からは連綿と続いている節分祭におきましても重要な一役を担っていただきます。

※神事奉仕者「裁許状」
寒川神社の追儺祭・節分祭・祈年祭・國府祭・浜降祭などの各種祭典において、先祖累代ご奉仕いただく方々を含め神事奉仕者に「裁許状」を下附しています

夏季華道研修会

8月11日、12日の2日間に亘り、夏季華道研修会が開催され、当神社の巫女が受講しました。

彩色豊かな草花を花器に挿し、美しさや命の尊さについて学びました。新人の巫女は初めての生け花となり、試行錯誤しつつも懸命に取り組みながら研修会を受講したことで、生け花の技術の向上を図り、心身共に成長することができました。

平和祈願祭

終戦記念日の8月15日正午より、平和祈願祭が斎行されました。

御祖神社秋季霊祭並合祀祭

秋分の日の境内

企画展「疫病と民間信仰」

御祖神社秋季霊祭並合祀祭「榊舞」

御来光守

- 19日 商工祈願祭並献灯奉告祭
- 〃 例祭宵宮祭
- 〃 流鏑馬神事
- 20日 例祭
- 23日 安藤由勝大人命 伊集院直彦大人命 他命等の慰霊祭
- 〃 末社御祖神社秋季霊祭並合祀祭
- 29日 末社宮山神社例祭

毎月1日・20日 月次祭併せて新型コロナウイルス感染症流行鎮静祈願祭（9月20日は除く）

毎日 日供祭に併せて新型コロナウイルス感染症流行鎮静祈願祝詞を奏上

ご報告
8月15日に開催予定でありました第52回相模薪能は早朝からの荒天のため、ご来場の皆様の安全と各種交通機関への影響を考慮しまして、中止となりました。ご連絡等の不備に関しまして衷心よりお詫び申し上げます。

例年、宮山神社境内にあります平和塔「和光」の前にて戦没者へ追悼の誠を捧げ、恒久平和の祈願を行っておりますが、本年においては、全国各地で発生した長期豪雨が当日の早朝より寒川町にも影響を及ぼし、参列者の安全を考慮した結果、急遽ではありますが当神社御本殿にて執り行いました。

祭場は違えども戦没者の御霊に慰霊の黙祷を捧げ、世界の恒久平和を祈念致しました。

全総代会

9月1日、当神社の祭事・行事などの運営にご協力をいただいております責任役員、総代の皆様方にて構成されている全総代会が寒川神社参集殿において開催されました。

宮司より令和2年度の決算、年間の祭事や青少年育成活動など社務の各種報告がなされ、それぞれご承認をいただきました。

企画展「疫病と民間信仰」

9月17日より11月14日まで、当神社客殿1階にて企画展「疫病と民間信仰」と題した特別展示を開催しております。

未だ終息の兆しが見えないコロナ禍の現状を鑑みて、県内の疫病に関する神社や祭礼をはじめ、地域独自の民間信仰を多数ご紹介しています。ご参拝の際は是非お立ち寄りください。

御来光守（ごらいこう）

秋分の日と春分の日は、日の出と日の入りの方角を直線で結ぶと、房総沖から寒川神社を通り、富士山山頂・元伊勢・出雲大社へと繋がります。これが御来光道（レイライン）と呼ばれており、当神社ではこれに因み秋分・春分の日限定として、「御来光守」を頒布致しました。

末社御祖（みおや）神社秋季霊祭並合祀祭

9月23日、当神社神嶽山神苑内に鎮座している御祖神社において、末社御祖神社秋季霊祭並合祀祭が斎行されました。

御祖神社は宮山地区に在住の神葬祭に関わる方々を中心に設立された御祖講の講員の祖先をお祀りしており、年2回、春と秋に祭典が執り行われています。

令和3年 浜降祭のご報告

本年の浜降祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、昨年に引き続き神輿の渡御並びに南湖の浜における合同祭典は中止となりました。

寒川町・茅ヶ崎市を始めとした西湘地域の歴史ある浜降祭の継承のため、本年は特別朱印を頒布し、また境内においてパネル展を開催致しました。

7月15日には、かつての海の日の古式を偲び「浜降古式祭」を当神社職員参列のもと斎行し、7月22日（海の日）には2年ぶりに装飾された本神輿を御本殿内に奉安し、浜神主の鈴木孫七氏と関係者のみご参列いただき「浜降祭奉告祭」を斎行致しました。

新型コロナウイルス感染症の急拡大が懸念される中、事態の一刻も早い終息と、来年においては盛大に南湖の浜における祭典が執り行えるよう祈念致します。

7月15日 浜降古式祭 斎行

浜降祭特別朱印を頒布

パネル展示

「浜降古式祭」は長きに亘って7月15日に斎行されていた浜降祭が、平成9年より7月（海の日）に変更されたことに伴い、歴史ある浜降祭の祭典日を永く後世に伝えるため斎行

7月22日 浜降祭奉告祭 斎行

宮司の祝詞奏上において新型コロナウイルス感染症の早期終息も祈願

鈴木孫七氏の拝礼

参列者の拝礼

神輿奉安

7月23日 虫送り祭 斎行

「虫送り祭」とは田畑の作物を虫害や天災から守り、その年の豊かな稔りを祈念する祭典であり、古くより農村部を中心に全国各地で行われてきた伝統神事

ハマゴウを御本殿に献備
※ハマゴウは、南湖の浜において浜降祭斎行時に、寒川大明神のしとね（御座）として伝承されている当神社と御神縁深い植物

令和3年 寒川神社 例祭

9月19日、20日の2日間に亘り、寒川大明神の御神徳への感謝と、氏子崇敬者のご隆昌を祈願する当神社における最も重儀である例祭が、盛大且つ厳粛裡に斎行されました。

本年の例祭においては、7月中旬までは新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少傾向にあったため、昨年よりも規模を広げて執り行う準備をしていましたが、その後の感染症の急拡大に伴い、県内に緊急事態宣言が発出され、祭典や神賑行事の縮小ないしは中止を余儀なくされました。

19日は午前10時より、寒川神社商工奉賛会の会員各位と例祭を奉祝して提灯を献灯された方々（ご芳名は7ページに掲載）の事業繁栄とご健勝を祈念する商工祈願祭並献灯奉告祭が斎行されました。午後1時からは例祭宵宮祭、引き続き午後2時から（公社）大日本弓馬会による流鏑馬（やぶさめ）神事が奉納されました。当神社の神職も射手として奉仕し、天下泰平と五穀豊穣に併せて疫病退散が祈念されました。

流鏑馬神事においても密集を避けるため、神社関係者のみの観覧となり、多くの方で賑わう中での開催とはなりませんでしたが、射手による勇壮且つ華麗なる妙技が今年も披露されました。

20日は午前10時より、例祭が斎行され、昨年同様に神社本庁からの幣帛を奉り、浦安の舞が厳かに奉奏され、寒川大明神の御神恩に感謝申し上げるとともに、新型コロナウイルス感染症の早期終息が祈願されました。

また本年は感染症対策として一部の神社関係者のみご参列いただき、玉串拝礼は玉串を授受せず拝礼のみとなりました。

神賑行事は献花、献句、寒川神社少年館作品展が行われ、木刀、刀による剣道演武と空手道による〝形〟の演武が境内にて奉納され、コロナ禍の中ではありますが、感染症対策を徹底して粛々と行われました。

来年の例祭においては多くのご参列の皆様とともに斎行できるよう衷心より祈念致します。

流鏑馬神事

例祭（浦安の舞）

例祭（玉串拝礼）

寒川神社少年館作品展

空手道演武

寒川神社 例祭 令和3年 例祭神徳奉賛金 奉賛者芳名

【宮山】			
根岸(上)	比留川保美	殿	外20名	二一、〇〇〇円
根岸(中)	武田 和也	殿	外9名	一〇、〇〇〇円
根岸(下)	酒井 文雄	殿	外30名	三四、〇〇〇円
オリーブの丘	齊藤 浩二	殿	外2名	九、〇〇〇円
旭(東)	松村 伸一	殿	外10名	一一、〇〇〇円
旭(西)	阿部 仁	殿	外17名	二〇、〇〇〇円
上合	岸田 学	殿	外29名	三〇、〇〇〇円
中里(上)	常盤 賢国	殿	外31名	三二、〇〇〇円
中里(下)	杉浦 創	殿	外26名	六二、〇〇〇円
中里(河原)	石川 仁	殿	外17名	二六、〇〇〇円
中里(サザン)	倉本 孝行	殿	外2名	三、〇〇〇円
馬場	佐野 修	殿	外26名	二七、〇〇〇円
雷	鳥居 宏至	殿	外17名	一八、〇〇〇円
下	佐藤登幾継	殿	外65名	六六、〇〇〇円
宮山南	古谷 雅洋	殿	外17名	四五、〇〇〇円
【一之宮】			
中台畑	木村正優美	殿	外1名	二、〇〇〇円
仲町1	藤澤 弘一	殿	外2名	三、〇〇〇円
西町西1	木村 春美	殿	外17名	一八、〇〇〇円
西町西2B	谷島 俊郎	殿		三、〇〇〇円
新道	冨田 豊	殿	外2名	三、〇〇〇円
宿1	廣田 達夫	殿	外5名	六、〇〇〇円
宿2	木村 公一	殿	外7名	八、〇〇〇円
東1	廣田 満	殿	外1名	二、〇〇〇円
東3・5B	秋庭 広男	殿	外18名	一九、〇〇〇円
東4	濱本 和彦	殿		一、〇〇〇円
東7	高橋 竹男	殿	外4名	五、〇〇〇円
小町屋1～3	高橋 博	殿	外15名	一七、〇〇〇円
【西岡田】			
中町原	小澤 千明	殿		五、〇〇〇円
大塚	立ヶ谷富夫	殿	外4名	二五、〇〇〇円
【東岡田】			
久保地	宇田 正行	殿	外8名	二七、〇〇〇円
仲町	臼井 光廣	殿	外8名	一七、〇〇〇円
上町	武田 博	殿	外4名	五、〇〇〇円
仲町原	三澤 真一	殿	外3名	四、〇〇〇円
上町・下町	三留 清一	殿	外9名	一〇、〇〇〇円
【新町】			
南	高橋 進	殿		二、〇〇〇円
南駅前通	木村 範雄	殿	外1名	五、〇〇〇円
東通	内野 広志	殿		一、〇〇〇円
南2	金澤 純一	殿	外1名	四、〇〇〇円
【小谷】			
入町	若菜伊三雄	殿	外3名	一八、〇〇〇円
原1	藤井喜代治	殿		一〇、〇〇〇円
【大蔵】			
入町	門倉 敏明	殿	外5名	六、〇〇〇円
【倉見】			
大村(東1)	日向 勝	殿	外6名	七、〇〇〇円
大村(西1)	佐藤 賢	殿	外9名	一六、〇〇〇円
才戸(南)	藤原喜久栄	殿	外7名	一〇、〇〇〇円
才戸(東)	齋藤 義雄	殿	外10名	一二、〇〇〇円
才戸(西)	佐藤 一	殿	外28名	三四、〇〇〇円
原(南)	今井 正夫	殿	外11名	二三、〇〇〇円
原(北)	小松 義麿	殿	外2名	三、〇〇〇円
十二天(北)	北村 進	殿	外1名	二、〇〇〇円
入町・新町	山口 直久	殿	外5名	六、〇〇〇円
南町	岩田 綱夫	殿	外7名	八、〇〇〇円
西町	佐藤 利治	殿	外13名	一四、〇〇〇円
川端(東)	亀山 邦男	殿	外5名	六、〇〇〇円
川端(西)	皆川 祐二	殿	外11名	一二、〇〇〇円
桜町(上)	繁田 善治	殿	外1名	二、〇〇〇円
桜町(中)	水野 光子	殿	外4名	五、〇〇〇円
桜町(下)	亀山誠一郎	殿	外3名	四、〇〇〇円
十二天(第二)	立山 三男	殿	外8名	九、〇〇〇円
大村(東2)	長谷川敏春	殿	外10名	一一、〇〇〇円
大村(西2)	佐藤 宏	殿	外9名	一四、〇〇〇円
【大曲】			
大曲	中村 光良	殿	外30名	三一、〇〇〇円
【田端】			
東町	吉澤 喜作	殿	外17名	一八、〇〇〇円
宿町	大柳 孝好	殿	外25名	二六、〇〇〇円
神之倉	大川 善廣	殿	外11名	一三、〇〇〇円
【小動】			
小動	蛭田 昌	殿	外14名	一五、〇〇〇円
【講社】			
寒川神社易友会	澤津 壽道	殿		一〇、〇〇〇円
【匿名】				87名 一〇二、〇〇〇円

寒川神社 例祭 令和3年 例祭献灯者 芳名

入澤 一三
松本 學
皆川 欽一
青木 誠
㈱山上建設
日本精麦㈱
髙橋竹材店
金子 昭
中島 啓介
前田 隆一
河西工業㈱
下里自動車㈱
㈱藤又
㈱カナリヤ
㈲寒川建材
東木材㈱
㈲田中写真
㈱青葉
青山大寿司
㈱アサヒファーマシー一之宮薬局
アズビル㈱ 湘南工場
㈲井上商事
㈱ウスイ植物園
㈱内野不動産
㈱梅屋幸
岡遷㈱
㈱オーカワ
㈱金子建材土木
㈱福千寿会 きくの郷
㈱金庫屋商店
㈱グランドライン－マルシゲ

㈱植藤造園
㈱大島寅次郎商店
㈲大角塗装工業
大村紙業㈱
小田行政書士事務所
㈲香川第一交通
㈱川合工業所
㈱北岡本店
熊澤酒造㈱
コカ・コーラ ボトラーズジャパン㈱
㈱さんこうどう
㈱サンユー
㈱ジェイコム湘南・神奈川
㈱シノハラ
㈱湘南
㈱湘南ビューティブライダル
㈱湘南山鉄
鈴木徽章工芸㈱
㈱鈴木製餡所
綜合警備保障㈱ 湘南支社
㈱ダイワ・エム・ティ
㈱竹澤古典建築設計事務所
㈱竹中工務店 横浜支店
㈱永沢興業
長嶋園
中野設計工務㈱
㈲ノブ・リライアブル
㈱長谷川製作所
日立Astemo㈱
人の森㈱
㈱ヒラボウ

㈲平成工業
㈲ボデーショップ浜名
丸高工業㈱
百崎製菓㈱
山一工業㈱
㈲横川商事
横浜貨物綜合㈱
㈱横浜銀行 茅ヶ崎支店
㈱落雁 諸江屋
㈱レンブラントホテルマネジメント
㈱アイネット
㈲青木商事
㈱アクアリング
㈱アクアリング・グローバルストラテジー
旭ファイバーグラス㈱ 湘南工場
㈱アサヒファシリティズ 横浜支店
㈱アスカ
㈱阿部
阿部 和彦
㈲今井
今井 章博
㈲及川工業
㈱神奈川中宣
㈱神路社
㈱関電工
関東建物㈱
北村工務店
㈲協和クリーニング
㈱工房えむま
㈱晃和ディスプレイ
さがみ農業協同組合 寒川支店

㈲寒川公衆衛生社
(一社)寒川青年会議所
寒川ロータリークラブ
寒川ローンテニスクラブ
㈱JTB
㈱シティライフ
柴崎 徹・久恵
㈲鈴野農機
㈱高田
㈱タカトープランナー
多田 明
田中 雄二
㈱THコーポレーション
㈱テクノス三和
日本ロードマーク㈱
のぞみ針灸整骨院
長谷島 征次
㈲破魔矢奉製所
藤沢紙工㈱ 湘南工場
フジシロ工業㈲
二見 ミツ子
㈱ボランチ 湘南オフィス
松井建設㈱
㈱眞原電工
㈱丸井紙店
㈱三井住友銀行 湘南法人営業部
㈱森川製作所
㈱結商会
㈱読売Palette
レスポアールサウンド
匿名

(順不同・敬称略)

菊花展

当神社の菊花展は、日本の伝統文化としての菊栽培の普及と技術向上を図り、寒川大明神の御神意をお慰めすることを目的として、湘南地方の菊花会のご協力により開催しております。

菊は平安時代の頃に中国より伝わり、朝野に広く愛され、生育技術が全国各地で発達しました。地方で発達した古典菊には様々な種類があり、切花として使用される大輪菊や中輪菊もあります。

菊花展は、11月上旬に各会にて菊花の搬入を行い、200点以上が出品されます。審査の後、寒川神社宮司賞を始め、金賞・銀賞・銅賞・各協賛者賞が決定されます。観賞菊である大菊（厚物（あつもの）・管物（くだもの））を主に審査対象としていますが、審査対象外となる奉納の菊も展示されます。

- 審査長：遠藤吉和氏　　● 副審査長：高橋正夫氏
- 出品団体：寒川町菊花会、茅ヶ崎茅秋会、平塚菊花会、藤沢菊花会、綾瀬菊花会、大和秋香会、厚木秋華会、座間市菊友会、伊勢原秋豊会、宿矢名菊花会

写真展

当神社の写真展は、例年、200点以上の作品の応募があり、菊花展と同様に11月初旬に審査され、その中から受賞した作品を含んだ120点が展示されます。題材は「当神社に関係がある祭典・社頭風景」です。「寒川神社」を舞台に四季折々の美しい風景や人物にスポットをあて、そこに様々な物語が盛り込まれています。

※出品された全作品はホームページで11月10日より公開致します

▲ 第53回写真展　宮司賞「晴天の新嘗祭」

- 審査長：写真家 丹治俊雄氏
- 審査助手：㈲田中写真

◇ 第54回菊花写真展 ◇

明治改元100年記念事業の
一環として昭和43年より開催

【開期】令和3年11月10日から23日

【場所】境内内庭西廻廊、馬場

※展覧にお越しの際は、マスクの着用の上、ご鑑賞ください
※体調のすぐれない方のご来場はご遠慮ください

本年の菊花写真展は12月上旬に当神社YouTubeにてその模様をご紹介致します。

授与所にて七五三期間限定授与品も頒布しております（数量限定）

子ども破魔矢 500円

幸運鈴 1,000円

【御祈祷】

七五三祈祷用の特別授与品

9月18日（土）から開始 ※数量限定

- **5,000円から思召し**
  紅白の御幣・七五三神札・御守・御神供（お菓子）
  落書き帳・クレヨン・折り紙・圧縮タオル・巾着袋
- **10,000円から思召し**
  上記記載の授与品に加えて、工作バルーン
  絵本が追加されます。

※コロナ禍の対応と致しまして、御本殿に上がらずに授与品をお渡しすることもできます
※ご郵送の七五三祈祷も受付しております

「七五三詣」のご案内

【七五三詣】

- 3歳の男児・女児がそれまで剃っていた髪を伸ばし始める「髪置（かみおき）」
- 5歳になる男児が初めて袴を身に着ける「袴着（はかまぎ）」
- 7歳になる女児が着物を着る際に帯を結ぶようになることを祝う「帯解（おびとき）」

【着付け、お食事、お写真】

≪寒川神社参集殿≫ 千歳コース7,700円（税込・サ別）

特典として寒川神社「御朱印帳」、千歳飴、室料サービス、神社まで職員がご案内を致します
※お子様料理もご用意しております
●着物レンタル、写真撮影も受付しております

詳しくは寒川神社参集殿まで
午前9時から午後6時まで　☎0467－75－5555

相模秋の歌

寒川俳壇

医を信じ薬を信じ秋に入る　根岸　君子
新蕎麦やまよわず入りぬ峠茶屋　露木てる子
秋めくやさらりと服の肌ざわり　菅沼　保幸
噴水で会い噴水で別れけり　飛石　槿花
秋灯や両手に重き古書の山　猿渡　弥生
八月や中止の多き予定表　竹村真砂美
晩年の父母の笑顔や走り蕎麦　岩田美代子
白雲の流れの速さ秋気配　天沼　子平
蝉時雨（せみしぐれ）耳に集めて黙食す　松本美智子
引っ越して初めて聞くや夜の虫　宮入　つる
鍬の土そぎ落としいる夕残暑　倉谷　節子
静寂を相手とすべく虫が鳴く　新井　泰春
晩酌も楽しみとなる新生姜　菅沼うめの
山に入る夕陽真赤や大花野（おおはなの）　金子　つぢ
再会の約束誓う大花野　伊藤　公一

【寒川俳壇】
・昭和24年に誕生。（大正時代から不定期に開かれていた）
・月例句会を月4回開き総互選をし、選句技術の向上と俳句の普及に努めている。当神社の例祭神賑行事にも献句として奉納。

相模詠草

人様に迷惑かけることだけはつつしむべきとの思いが逆とはー　安藤　慧
腰痛は日々の天気をよく当てる孫に問われる明日の天気　稲垣　武子
真夏日もすっぽり我が家日を覆い涼風送る古き柿の木　亀山　文子
広い田に一人機械で田植えする並んで植える姿懐かし　小林　篤子
枝豆が「今が旬だよ美しいよ早くおたべよ」と言っているよう　土屋トミ子
雨上りの朝ミニトマト初もぎす口に頬張りプチット甘い　徳江　道子
ひとつづつ言葉が消えてゆくようにおとめ椿のまたひとつ落つ　平澤まさえ
田の中に鷺のまねせしカラス居り嘴も首も短きものを　平野　良三
里芋の広葉にゆらぐ露の玉朝日にゆらりゆらりと光る　宮治友美枝
「ゆいくんの成長記録」送られ来ぬ生まれて八ヶ月逢える日を待つ　山根喜美代
紫陽花の葉の上小さき蝸牛（かたつむり）「おはやうさん」と声かけてやる　杉本　照世

【相模詠草】
・野ばら文化会（前身、婦人会学習クラブ「ふだん着の詩歌くらぶ」として昭和34年に誕生）による詠草。公民館まつり・短歌大会等に参加するなど積極的に活動している。
・昭和50年、本誌に初めて「献詠歌」として掲載。昭和53年に相模詠草と改称、以来現在に至るまで、生活の中での一瞬を美しい言葉で切り取った詩歌を継続的に投稿いただいている。

病院だより　寒川病院　診療表

令和3年10月1日現在

- 当院では患者様に安心して受診していただくために発熱外来を行っております。
- 発熱・咳・痰・倦怠感などのある患者さんは一般外来と別の場所で診療致します。
- 院内感染防止のために、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

			月	火	水	木	金	土
内科	午前	1診	山浦昌史	及川健一	山浦昌史	井内卓次郎	鳴海裕之	鳴海裕之 1,3,5週　井内卓次郎 2,4週
		2診	相原康之			岸仲正則	上田健	栗田啓司 1,3,5週　上田健 2,4週
		3診						
	午後	1診	栗田啓司	井内卓次郎	栗田啓司	岸仲正則	山浦昌史	
		2診			上田健		戸矢智之	
神経内科	午後			栗田啓司				
呼吸器内科	午後				服部繁明		貞廣弘三郎	
糖尿病内科	午前		小林貴子	丸山真弓	丸山真弓	安田敦	丸山真弓	小林貴子 1,3,5週
	午後		井内卓次郎			森良孝		
循環器内科	午前			干場泰成	神田茂孝			
	午後							
外科	午前	1診	木勢佳史	石過孝文	徳田裕（乳腺）	石過孝文	伊東功	石過孝文 1,3,5週　木勢佳史 2,4週
		2診			石田秀樹	岡村卓穂（乳腺 / 再診）		伊東功（肛門） 1,3,5週
	午後	1診	伊東功	鍋島一仁	徳田裕（乳腺）	休診	木勢佳史	
		2診			休診	岡村卓穂（乳腺）		
脳神経外科	午後						富永二郎	
皮膚科	午後		齋藤成実		太田瑞穂	岡庭彩		
泌尿器科	午前			梅本達哉			花田いずみ	
	午後							
整形外科	午前	1診	斎藤裕	菅沼淳	菅沼淳	斎藤裕	鈴木航	斎藤裕 1,3週（予約）
		2診	佐原輝		高木知香	小松研郎		担当医
	午後	1診	斎藤裕（予約）	菅沼淳	菅沼淳	小松研郎	斎藤裕	
		2診	佐原輝					
眼科	午前		木勢由利子	木勢由利子	竹下明宏	保科真理	木勢由利子	宮尾洋輔 1週　名村隆広 3週 木勢由利子 2,4週　5週休診
	午後		木勢由利子	西村顕	中川喜博	名村隆広	鈴木崇弘	
耳鼻咽喉科	午前		大上麻由里	大上麻由里	大上麻由里	大上麻由里	小田桐恭子	大上麻由里
	午後		大上麻由里	金田将治	大上麻由里	大上麻由里	休診	
内視鏡	午前		石過孝文		新間淑雅		木勢佳史	木勢佳史 3週　石過孝文 4週
	午後		木勢佳史	伊東功			伊東功	

寒川町及び近隣地区 限定

おうちでグルメ
プロの味を《テイクアウト＆デリバリー》で食卓へ

お持ち帰りのお客さま限定
◎スープ（特選西洋弁当）
◎汁　物（特選和食弁当）
をお付けします

お祝い彩り会席「なごみ」 4,860円（税込）

国産牛ステーキ弁当 《180g》1,944円（税込） 《230g》2,700円（税込）

煮魚と新生姜の炊き込みご飯 1,620円（税込）

銀鱈西京焼き弁当 2,160円（税込）

スペアリブとガーリックライスのスパイス弁当 1,944円（税込）

※その他、お弁当を色々取り揃えております

ご注文受付	10:00～17:00迄
店頭渡し・配達	11:00～18:00
配達地域	寒川町と近隣地区
お支払い	現金のみ

寒川神社 参集殿
参集殿を地図確認 ▶
ご予約お問合わせ
☎0467-75-5555
https://sansyuden.net

寒川神社 祭典・行事のご案内

10月～12月

令和4年迎春ねぶた「風神雷神～厄難消除～」

新嘗祭 豊栄（とよさか）の舞

➡人形感謝祭
10月15日

人形の日である10月15日に当神社人形奉斎殿において、納められた人形やぬいぐるみに感謝を申し上げ、祓い清める祭典です。

➡煤拂祭（すすはらい）
12月14日

1年間の汚れを拂い清めます。祭典後、御本殿他全ての建物の大掃除が行われ、境内各所の注連縄を交換し、新年の準備が行われます。

⬅師走大祓式
12月31日

知らず知らずの内に犯した罪や穢を祓い清めて、明年の災難を避けて、家内安全を祈願します。全国の氏子崇敬者が人形を納め、大祓を受けます。

⬅新嘗祭（にいなめ）
11月23日

新穀を御神前に奉献し、五穀豊穣と勤労感謝の誠を捧げる祭典です。

10月以降のお知らせ

10月1日現在の予定を掲載しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により変更することがあります。

変更があり次第、ホームページにてご案内致します。

10月　神無月

15日	午前11時	人形感謝祭
17日	午前11時	神嘗（かんなめ）奉祝祭

11月　霜月

3日	午前8時30分	明治祭
23日	午前10時	新嘗祭
10日～23日		第54回菊花写真展

12月　師走

14日	午前8時30分	煤拂祭
20日		迎春ねぶた設置
31日	午後1時	師走大祓式 並大祓祈願祭並除夜祭
	除夜祭後	神徳感謝祭

毎月1日・20日
午前8時30分　月次祭

寒川神社・寒川神社参集殿
新型コロナウイルス感染症防止対策の取り組みについて

当神社および寒川神社参集殿においては、例年通りの御祈祷のご奉仕および通常営業を致しておりますが、ご参拝・ご来館の皆様の健康と安全を考慮し、それぞれ施設ごとの感染症予防対策を実施しておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆寒川神社　境内における対応◆
- お参りは、滞在時間を短くしていただきますようお願い致します
- 境内での飲食、食べ歩き等の行為は感染症対策の観点よりご遠慮願います
- 境内各所窓口にアクリル板を設置し、飛沫防止対策を実施しております
- 境内各所への消毒液の設置、不特定多数の方が触れる物への消毒の徹底をしております
- 授与所は通常通りの対応をしております　※授与品はホームページに掲載しております
- 神嶽山神苑・方徳資料館は開苑・開館しております
- 御朱印は書置きにて対応しております

◆寒川神社　御祈祷の対応◆
- 御祈祷申込所の入口にて非接触型体温計にて検温致しますので、ご協力ください
  ※発熱・軽度の咳・咽頭痛・倦怠感などの症状がある方は、御祈祷をご遠慮いただく場合がございますのでご了承ください
- 控室には空気清浄機を設置し、換気を行っております
- 控室では湯茶接遇は行わず、御祈祷時の格衣（白いお召し物）の着用もいただいておりません
- 御祈祷を受けられる方の人数制限を行い、参拝者同士の接触を避けられるように案内人数を制限しております
- 郵送による御祈祷並びに授与品の郵送対応を承っております
- 御神前に上がらずに神札をお持ち帰りいただく方法を承っております

◆寒川神社、寒川神社参集殿　職員の対応◆
- マスク着用にて対応しております
- 事務所内にも消毒液を設置して、消毒の徹底をしております
- 出社前の検温を徹底し、感染が疑われる症状の職員に関しては出勤を控えております

◆寒川神社参集殿　全体の対応◆
- 参集殿正面玄関にサーマルカメラを設置して入館者の検温を行っております
- 入場口の制限、混雑時には宴会場を開放するなどの3密防止対策を行っております
- 不特定多数の方が触れるドアノブやエレベーターボタンなどは適宜消毒を行っております
- 各フロアに消毒液を設置し、飛沫防止のため受付に仕切りを設置しております

◆寒川神社参集殿　宴会場の対応◆
- 規模や人数などを考慮した会場の確保、時間帯別フロア貸しや全館貸し切りにするなどの対応を行っております
- 会場内のテーブルでは、適度な間隔が確保できるよう椅子を配置し、飛沫防止のためのアクリル板を設置しております
- 料理の提供は個人盛りとし、テイクアウトの料理もご用意しております

相模
第526号
令和3年10月1日

～木札のご紹介～

毎月１日の月次祭にご参列された方にお頒けする木札です。
数に限りはありますが、授与所にて１体 2,000円で頒布しております。

神無月「10月」　霜月「11月」　師走「12月」

相模秋の歌　少年館こども俳句

ひまわりは　おひさまみたいに　げんきだよ　葭田　芽生
なつにはね　うみがきれいだ　ひかる水　蓮見　彩名
田んぼ横　メダカのかぞく　楽しそう　後藤　勇斗
ハンカチで　コロナ対策　第一歩　宮本　真希
夜の泉　月がはんしゃし　ぎゃく宇宙　長法　芽生
ガリガリと　アイスないとき　氷くう　小林　岳駆

神社コラム 5　「大麻」とは何と読みますか？

当神社では「天照皇大神宮」、「寒川神社神璽（しんじ）」と書かれている御神札（おふだ）を頒布しており、大麻「たいま」と呼ばれています。

大麻を「たいま」と呼びますと少し悪い印象をもたれる方もいるかもしれませんが、決してそのような意味ではありません。別の読み方として「おおぬさ」とも読み、諸説ありますが、神社のお祭りに際して神様へのお供え物やご参列の方をお祓いして、清浄な状態へとお清めをする道具を指すと考えられています。

日本の長い歴史において、神様に祈る時に捧げられる物、また罪を祓う時に差し出される物を「ぬさ」と呼び、現代では、「ぬさ」が御祈祷を受けた方への「おしるし」として御神札に形を変えて参拝者に頒布されてきました。

伊勢神宮の御神札が、日本中の国民に頒布されるようになった歴史を振り返りますと、江戸時代においては、御師（おんし）によって「御祓大麻」と呼ばれて頒布されていましたが、明治５年に新たに「神宮大麻」として、頒布が始まりました。「神宮大麻」は天皇陛下の思召しによって頒布されている御神札であり、国家安泰と全国のご家庭が１年間、無事でありますように、さらには国の隅々まで天照大御神様の御神徳が行きわたるように、との祈りが込められています。全国のご家庭で「神宮大麻」をお祀りすることは、神様の御加護に感謝する日本独自の伝統文化といえます。

季節は10月となり、本年も残り３か月です。令和４年を迎えるにあたり、ご家庭でお祀りされています御神札は、12月の大掃除の後に新しいものへご交換いただき、それぞれのご家庭に年神様が訪れる清々しい新年をお迎えください。

編集後記

来年の大河ドラマは寒川町と所縁のある梶原景時公が登場すると報道で伺っています。源頼朝が北条政子の安産祈願のために、寒川神社に使いを出したという記載が「吾妻鏡」にあります。千年前の出来事を思いながら境内を歩きますとその時の情景を考えてしまいます。当時とは境内の様子は違いますが、寒川神社に鎌倉時代の当時から地元に根付いた「信仰」があったことを思わせます。（俊）

祝祭日には国旗を掲げましょう
相模國一之宮　寒川神社
次号『相模527号』は令和４年１月１日に発行します
http://www.samukawajinjya.jp
本誌のバックナンバーは当神社ホームページよりダウンロードできます。
Official SNS　Youtube・インスタグラム・LINE公開中 表紙裏ページからチェック!
JR相模線 宮山駅より徒歩５分　圏央道 寒川北ICより１km

発行所／寒川神社社務所　☎0467-75-0004(代)
〒253-0195　神奈川県高座郡寒川町宮山3916
編集責任者／小野 俊之
印刷所／株式会社さんこうどう